

お客様各位

---

## カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

---

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願い申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日  
ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

# RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル  
株式会社 ルネサス テクノロジ  
問合せ窓口 E-mail: csc@renesas.com

製品分類	開発環境	発行番号	TN-OS*-082A/JA	Rev.	第1版
題名	HI2000/3 使用上の注意		情報分類	使用上の注意事項	
適用製品	HI2000/3 (対象製品は後述の「対象製品一覧」を参照)	対象ロット等 各項目参照	関連資料	HI2000/3 ユーザーズマニュアル ADJ-702-276A 第2版	

拝啓、貴社益々御清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別の御高配を賜り、感謝申し上げます。

HI2000/3 の注意事項を以下に示します。

## 1. タスク状態参照 (ref\_tsk) システムコール

(HI2000/3 対象バージョン：V1.00r2, V1.10r1, V1.1.02)

### 【注意事項】

システムコールトレース機能を組み込んでいる場合、タスク状態参照 (ref\_tsk) システムコールで返される現在のタスク状態 (tskstat) のビット7は不定です。(ビット7が1になる場合があります)

例：H' 0002 (TTS\_RDY：実行可能状態) H' 0082

アプリケーションプログラムにて、タスク状態参照 (ref\_tsk) システムコールで返される現在のタスク状態 (tskstat) のビット7を0クリアして参照してください。

## 2. 引数格納レジスタ

(HI2000/3 対象バージョン：V1.00r2, V1.10r1, V1.1.02)

### 【注意事項】

HI2000/3 を組み込んだロードモジュールを生成する場合、H8S,H8/300 シリーズ C/C++コンパイラの引数格納レジスタオプション (REGParam) は2を選択してください。

設定例：



チェックしない

3. コンパイラパッケージ Ver.5, Ver.6 使用時の HI2000/3 インストール

(HI2000/3 対象バージョン：V1.00r2, V1.10r1, V1.1.02)

【注意事項】

H8S,H8/300 シリーズ C/C++コンパイラパッケージ Ver.5, Ver.6 をご使用の場合、コンパイラパッケージ Ver.4 用 HI2000/3 インストーラ (製品 CD-R 「ch38\_v4¥ Setup.exe」) を使用して下さい。

4. カーネルライブラリ

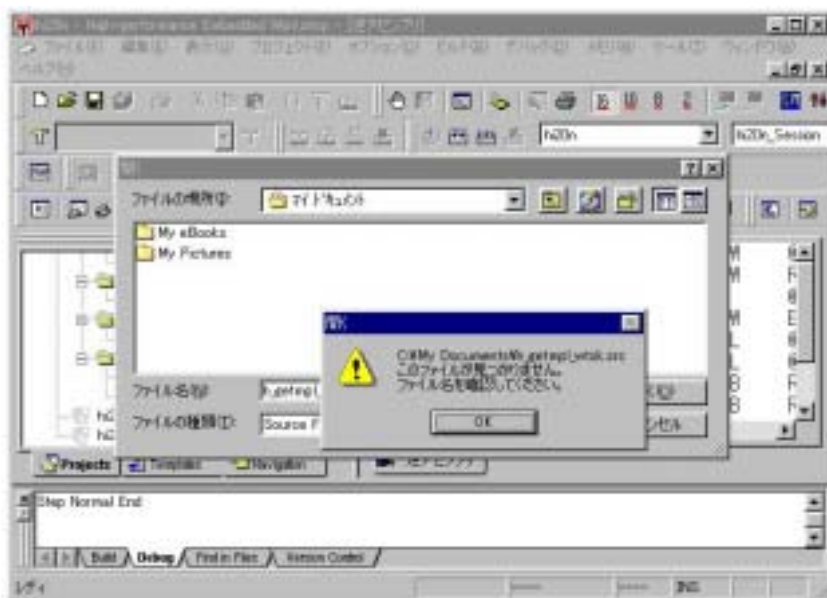
(HI2000/3 対象バージョン：V1.1.02)

【注意事項】

HI2000/3 カーネルライブラリの一部のモジュールに、デバッグ情報が含まれています。

このため、デバッガによっては、該当するモジュールのファイルを開く場合などにエラー等が表示されますが、プログラムの実行には影響ありません。

表示例：



対象製品一覧

製品名	型名
HI2000/3	ROR40200TRW011, ROR40200TRW015, ROR40200TRW01A, ROR40200TRW01K, ROR40200TRW01U, ROR40200TRW01Z, ROR40200TXW011, ROR40200TXW015, ROR40200TXW01A, ROR40200TXW01K, ROR40200TXW01U, ROR40200TXW01Z, HS0200ITZE1SRE, HS0200ITZE1SRB, HS0200ITZE1SRS, HS0200ITZE1SRE-E, HS0200ITZE1SRB-E, HS0200ITZE1SRS-E

以上